

関係者各位

プランクトン調査結果のお知らせ

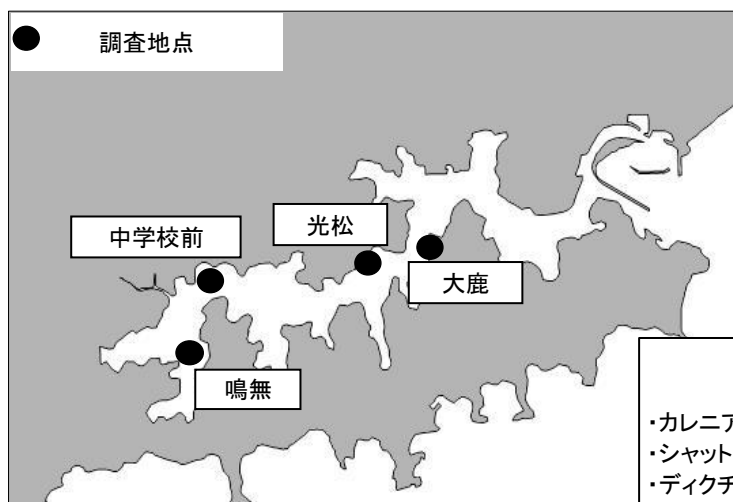
本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で106 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で5,400 cells/mL、ディクチオカ属が最高で14 cells/mL確認されました。中学校前でカレニア・ミキモトイの赤潮が発生しており、鳴無及び中学校前ではシャットネラ属が漁業被害の想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	ディクチオカ属
鳴無	3m	27	600	14
	5m	106	42	2
中学校前	3.5	21	5,400	—
	5m	24	750	—
光松	3m	0	6	7
	5m	0	200	4
大鹿	3m	1	3	—
	5m	0	320	—



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ： 数百～数千cells/mL（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属： 10～100cells/mL以上（魚類へい死）
- ・ディクチオカ属： 数千～cells/mL（魚類等のへい死のおそれ有り）